南浜中だより

海鳴

【教育目標】
深く考え 心豊かに実践する生徒
生徒数113名（4/1現在）
平成２９年７月１９日(水)
新潟市立南浜中学校
HP
http://minamihama-j.blog-niigata.net/

サッカー部　3年ぶり県大会へ進出！

かえがえのない命を大切に

校長　和泉　哲章

夏休みが目前になりました。

今回の九州の豪雨では34人の死亡が確認されています。人知を越えた自然の猛威の前に絶望しながらも、また気を取り直して、生活再建のために前を向いて歩もうとする姿に胸が打たれます。

東日本大震災の時もそうでした。ただもっと大規模でもっと多くの人の命を失われました。その悲しみはいまだ癒えることがありません。

東日本大震災の後、私は、「かりゆし58の「さよなら」という曲の歌詞から

> 僕が生きる今日は
> もっと生きたかった
> 誰かの明日かも
> 知れない

という言葉を書の作品にしました。

夢や希望を抱きながら突然それらを絶たれた仲間や多くの人たちの無念さや果たされなかった夢や希望に思いを寄せ、生き残った者、被害に遭わなかった者がその分も一生懸命生きていこうという強い思いと深い思索を感じました。

さて、このような自然災害だけでなく、夏休みは、海や川での事故、交通事故がとくに心配されます。命を落とすことがないよう十分な準備や配慮、注意をお願いします。一度失われた命は取り返すことができません。家族や友人を失った悲しみは深く、長い間癒えることはありません。本当に大切なものは、失ったとき、失いかけたときにその価値に気づくと言われます。しかし、命はその時では手遅れです。今一度、自分だけのものではない、かけがえのない命の重さや尊さについて思いを巡らし、それぞれの心に深く刻みたいものです。

どうぞ、心と体の健康に留意し、充実した夏休みにしてください。困ったときは相談してください。そして、夏休み明けにはまた元気な顔を見られることを楽しみにしています。

国際理解教育講演会

7月12日（水）、1年生は、新津第一小学校の地域教育コーディネーターの山口律子さんを講師にお招きし、国際理解教育講演会を開催しました。

山口さんは、大阪生まれ。現在は秋葉区にお住まいです。アメリカの大学を卒業し、化粧品会社に就職して東南アジアを中心に営業。その後、縁あって松之山町のALTや旧新津市のALT、新津市国際交流協会の事務局長などを務められました。NHKラジオ「朝の随想」を担当されたこともあり、その豊かな経験に裏打ちされた内容と大阪弁と英語を交えた圧倒的な話術で生徒は引き込まれました。

演題は**「世界っておもしろい、日本ってすばらしい、生きているって本当に楽しい」**

まずは世界の衣装のファッションショー。13人のモデルに世界各地の民族衣装を着せ、衣装の特徴から、各国の地理や気候、文化、宗教などの話につながっていきました。モデルになった生徒はとてもうれしそうでした。そして、「スチュワーデス」や「TV海外特派員」になりたかった自分が、アメリカの大学を出て通訳になった自らの経歴についてキャリア教育の視点から話されました。山口さんは自分が出会った世界で生きている様々な生き方を紹介しながら、人の生き方について次のように熱く語りました。

自分らしく生きることと、人に迷惑をかけることは違う。個性的はOKだけどTPOを考えて自己中心的になりすぎてはいけない。自分はなぜ生まれてきて、今の時代を生きているのか。「生きている」って意味がある。そのために周りのいろんなことを知り、知識見聞を広めることが大事。自分のことだけ見つめていても見えない。周りを見て比較して初めて見える本当の自分の姿がある。長所を伸ばし、短所は反省していきたい。これが学習。人はそれを一生やり続けていかなくてはならない。

あっという間の80分でした。

2年 職場体験

7月11日（火）～13日（木）の3日間、2年生は職場体験を行いました。近隣の事業所や施設を中心に13カ所で受け入れてもらいました。どこの職場でも丁寧にご指導いただき、一生懸命に仕事に取り組む生徒の姿が見られました。望ましい職業観や勤労観の育成につながることを願っています。

JA 新潟市北区営農サポートセンター

北消防署

一人で悩まずに

人は誰もが大小さまざまな悩みや心配ごとを抱えて生活しています。様々なことが重なって不安や心が弱ってしまうことがあります。相談することで心の負担が軽くなる場合もあります。でも身近だとかえって相談できない場合もあります。そんなとき左のような相談窓口があります。ご活用ください。

〈電話相談窓口〉

新潟市こころといのちのホットライン	248-1010
新潟市教育相談センター「いじめSOS」	222-0110
新潟いのちの電話	288-4343
新潟市こころの健康センター	232-5560
24時間子供SOSダイヤル	0120-0-78310
子どもの人権110番	0120-007-110
けいさつ相談電話	285-0110